

第34回米子市水道事業審議会 資料

- ・ 令和5年度米子市水道事業会計予算（案）
について

令和5年2月16日（木）

令和5年度米子市水道事業会計予算について

編 成 方 針

本市水道事業は、水需要の減少に伴い給水収益が減少する中で、拡張期に建設した施設の老朽化に対応するため、計画的な更新に取り組まなければならない、引き続き、経営の効率化を図る必要がある。

令和4年度は、電気料金の上昇、物価高騰等の影響を受けた節水意識の高まりによるものと思われる水需要の低下により、給水収益が前年度決算を約8,400万円下回る見込みである。

また、電気料金の上昇により動力費が前年度決算を約7,000万円上回り、令和5年度にはさらなる電気料金引上げが予定されている。

この傾向は今後も続くものと推測され、水道事業経営を取り巻く環境は、さらに厳しさを増すものと思われることから、引き続き、施設のダウンサイジング、経費削減等効率的な事業運営に取り組み、経営基盤の強化を図っていかなければならない。

以上のことから、令和5年度の米子市水道事業会計予算は、「第2次米子市水道事業基本計画」、「米子市水道事業経営戦略」及び中期の財政見通しを基に、引き続き、安心・安全な水道水を将来にわたり安定供給し続けるための基盤の整備を主眼に置き編成した。

予算規模（当初予算比較）

収益的収支（税込み） ～水道水をお届けするための経常的な予算～

収益的収入総額は、35億9,432万円で、対前年度比で0.9%（3,240万円）の減となっている。

（料金収入）

給水収益は、人口減少に伴う減少傾向にあるなか、電気料金等の上昇、物価高騰等により住民の節水意識の高まりという新たな要因が加わり、減少傾向に拍車をかけている。

令和5年度は、依然として給水収益は減少する状況が続いており、過去の推移等を勘案し、前年度の当初予算と比較して、2.3%（6,797万円）の減収を見込むこととした。

収益的支出総額は、33億4,813万円で、動力費の増などにより、対前年度比で0.3%（1,114万円）の増となっている。

この結果、純利益は消費税込みで2億4,619万円（消費税抜きで1億1,023万円）となっている。

資本的収支（税込み） ～水道施設を整備するための投資的な予算～

資本的収入総額は、11億1,820万円で、企業債などの増により、対前年度比で71.5%（4億6,617万円）の増となっている。

資本的支出総額は、27億9,075万円で、建設改良費の増により、対前年度比で37.2%（7億5,703万円）の増となっている。

（建設投資）

管路の更新、耐震化については、引き続き境港市へ向かう基幹管路更新事業等を実施する。

水源施設の整備、更新については、戸上水源地電気設備更新、石州府水源地開発事業を実施する。また新たに、水質検査棟建設事業に着手し、令和5年度は設計業務を実施する。

令和5年度事業計画

税込み(単位:千円)

事業名	事業内容	令和5年度 当初 予算額	令和4年度 当初 予算額	財源		
				起債	工事負担金 補助金	自己財源
1 配水管改良事業	計	704,857	517,186	0	368,236	336,621
(1) 配水管	φ 50～φ 200mm 2,775 m	336,621	193,565	0	0	336,621
(2) 負担金工事	φ 50～φ 200mm 9,314 m	359,216	317,450	0	359,216	0
(3) 消火栓	φ 75mm 17 か所	9,020	6,171	0	9,020	0
2 老朽管更新事業	φ 50～φ 100mm 1,770 m	112,640	107,603	90,000	0	22,640
3 基幹管路更新事業	富益工区 φ 500mm 858 m	378,703	237,273	200,000	126,234	52,469
4 石州府水源地 開発事業	機械設備工事 電気設備工事 場内配管工事 送水管整備 φ 200mm 1,730 m	382,239	83,820	0	0	382,239
5 戸上水源地 整備事業	戸上水源地 電気設備更新事業(継続費)	364,731	166,824	330,000	0	34,731
(新規) 6 水質検査棟 建設事業	実施設計業務	14,124	0	0	0	14,124

債務負担行為に関する調書(新規事業)

税込み(単位:千円)

事項	限度額	当該年度以降の支払 義務発生予定額		左の財源			
		期間	金額	起債	工事負担金	国庫補助金	自己財源
石州府水源地 開発事業	221,639	令和5年度から 令和6年度まで	221,639	0	0	0	221,639
淀江監視装置 更新工事	79,200	令和5年度から 令和6年度まで	79,200	0	0	0	79,200
水質検査棟 建設事業	194,700	令和5年度から 令和6年度まで	194,700	0	0	0	194,700

令和5年度米子市水道事業会計当初予算総括表(税込み)

(1) 収益的収支

(収益的収入)

(単位:千円 税込み)

科 目	令和5年度	令和4年度	増 減	対前年度比	主 な 内 容
1 営業収益	3,251,636	3,287,964	△ 36,328	98.9	
(1) 給水収益	2,931,657	2,999,624	△ 67,967	97.7	水道料金収入
(2) 受託工事収益	152,421	163,962	△ 11,541	93.0	下水及び土木工事に 伴う受託工事収入 139,964 受託修繕工事収入 12,357
※注1					
(3) 加入者納付金	29,967	30,731	△ 764	97.5	新設給水加入者納付金
(4) その他営業収益	137,591	93,647	43,944	146.9	消火栓維持補修負担金ほか 43,281 下水道使用料徴収事務受託料 74,991 (新規)水質検査受託料 11,289
2 営業外収益	342,669	338,743	3,926	101.2	
(1) 受取利息及び配当金	570	701	△ 131	81.3	預金利息収入
(2) 他会計補助金	7,216	8,451	△ 1,235	85.4	簡易水道統合に係る起債利息の一般会計からの補助金
(3) 長期前受金戻入	331,688	327,553	4,135	101.3	
(4) 雑収益	3,195	2,038	1,157	156.8	「よなごの水」販売代金 761 駐車場収入 541
3 特別利益	10	10	0	100.0	
(1) 過年度損益修正益	10	10	0	100.0	
合 計	3,594,315	3,626,717	△ 32,402	99.1	

※注1 受託工事収益・・・給配水設備の修繕等受託による収益

(収益的支出)

(単位:千円 税込み)

科 目	令和5年度	令和4年度	増 減	対前年度比	主 な 内 容
1 営業費用	3,137,646	3,061,297	76,349	102.5	
(1) 原水及び浄水費	546,019	446,378	99,641	122.3	動力費 229,870 委託料(各設備保守委託料ほか) 49,157 水源地設備修繕費 37,762 薬品費 5,512 負担金 38,000
(2) 配水費	306,898	295,784	11,114	103.8	工事請負費 41,916 配水管等維持修繕費 103,580 動力費 39,197
(3) 給水費	151,507	148,252	3,255	102.2	検漏メーター取替工事費 40,234 メーター修理費ほか 59,583
(4) 受託工事費	152,422	164,008	△ 11,586	92.9	下水及び土木工事に伴う工事費 139,964 受託修繕工事費 12,358
(5) 業務費	263,112	307,671	△ 44,559	85.5	料金システムほか賃借料 12,635 委託料(点検委託料ほか) 58,677 通信運搬費 15,429
(6) 総係費	322,781	301,292	21,489	107.1	委託料 13,723 備用品費 6,383
(7) 減価償却費	1,263,154	1,255,568	7,586	100.6	固定資産減価償却費
(8) 資産減耗費	131,588	142,179	△ 10,591	92.6	管路撤去工事費 81,088 固定資産除却費 50,000
(9) その他営業費用	165	165	0	100.0	
2 営業外費用	197,479	262,689	△ 65,210	75.2	
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	133,818	136,955	△ 3,137	97.7	企業債利息
(2) 雑支出	1,589	600	989	264.8	
(3) 消費税及び地方消費税	62,072	125,134	△ 63,062	49.6	
3 特別損失	3,000	3,000	0	100.0	
(1) 過年度損益修正損	3,000	3,000	0	100.0	過年度分の料金減額還付など
4 予備費	10,000	10,000	0	100.0	
(1) 予備費	10,000	10,000	0	100.0	
合計	3,348,125	3,336,986	11,139	100.3	
差引収支	246,190	289,731	△ 43,541	85.0	
差引収支(税抜き)	110,231	207,765	△ 97,534	53.1	

収益的支出

各科目の解説（9ページに記載してあるものは除く。）

原水及び浄水費	原水の取水、塩素滅菌設備の維持などに要する費用
配水費	配水池、配水管などの維持などに要する費用
給水費	給水装置（注2）の一部（公道など）、メーターその他の維持修繕などに要する費用
受託工事費	給配水設備の修繕等受託による費用
業務費	水道メーターの検針、水道料金請求などに要する費用
総係費	水道事業活動全般に関連する費用
資産減耗費	有形固定資産の除却（注3）又は撤去費等 固定資産の除却は非現金支出、撤去費は現金支出
その他営業費用	給水装置の材料等の原価と雑支出
過年度損益修正損	前年度以前の損失の修正 過年度の水道料金の調定減額など。

注2 給水装置・・・配水管から分岐した部分からお客様の給水栓（蛇口など）までの装置

注3 除却・・・更新などで使わなくなった固定資産の帳簿価格をなくす（費用化する）こと。

(2) 資本的収支

(資本的収入)

(単位:千円 税込み)

科 目	令和5年度	令和4年度	増 減	対前年度比	主 な 内 容
1 企業債	620,000	280,000	340,000	221.4	老朽管更新事業 90,000 基幹管路更新事業 200,000 戸上水源地電気設備事業 330,000
2 工事負担金	368,236	247,481	120,755	148.8	配水管負担金工事収入
3 他会計出資金	3,728	4,724	△ 996	78.9	簡易水道統合に係る起債償還元金の一般会計からの出資金
4 補助金	126,234	119,827	6,407	105.3	基幹管路更新事業
合 計	1,118,198	652,032	466,166	171.5	

(資本的支出)

(単位:千円 税込み)

科 目	令和5年度	令和4年度	増 減	対前年度比	主 な 内 容
1 建設改良費	2,131,212	1,411,481	719,731	151.0	
(1) 改良費	2,131,212	1,411,481	719,731	151.0	水源施設整備費 604,835 配水管布設ほか工事費 1,366,484 委託料 14,124 水質検査機器・メーター・車両更新費等 145,769
2 企業債償還金	659,542	622,248	37,294	106.0	
(1) 企業債償還金	659,542	622,248	37,294	106.0	元金償還金
合 計	2,790,754	2,033,729	757,025	137.2	

(単位:千円 税込み)

	令和5年度	令和4年度	増 減	対前年度比	備 考
差引不足額	1,672,556	1,381,697	290,859	121.1	

(3) 資本的収支不足額の補てん

(単位:千円 税込み)

	令和5年度	令和4年度	増減	対前年度比	備考
当年度分損益勘定留保資金	981,966	978,515	3,451	100.4	
繰越利益剰余金	554,632	321,216	233,416	172.7	
当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 ※注4	135,958	81,966	53,992	165.9	
合計	1,672,556	1,381,697	290,859	121.1	

(4) 予定剰余金処分計算

(処分(補てん)前の額)

(単位:千円 税抜き)

	令和5年度	令和4年度	増減	対前年度比	備考
繰越利益剰余金	3,221,360	3,025,583	195,777	106.5	
当年度利益剰余金	110,231	207,765	△97,534	53.1	
合計①	3,331,591	3,233,348	98,243	103.0	

(処分類)

(単位:千円 税抜き)

	令和5年度	令和4年度	増減	対前年度比	備考
建設改良積立金 (補てん財源)	554,632	321,216	233,416	172.7	
減債積立金	5,600	10,400	△4,800	53.8	
合計②	560,232	331,616	228,616	168.9	

*決算認定と同時に、処分する予定

(①-②補てん後の最終額)

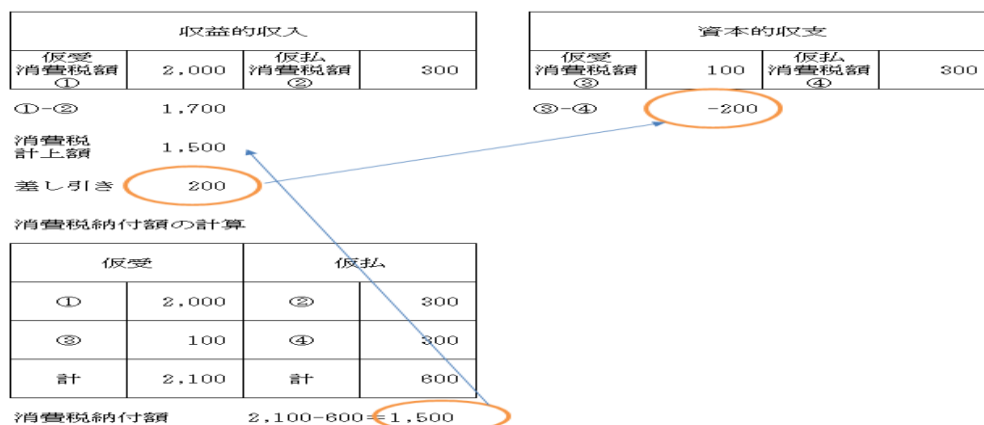
(単位:千円 税抜き)

	令和5年度	令和4年度	増減	対前年度比	備考
翌年度利益剰余金	2,771,359	2,901,732	△130,373	95.5	

*資本的収支不足額の補てん後の額

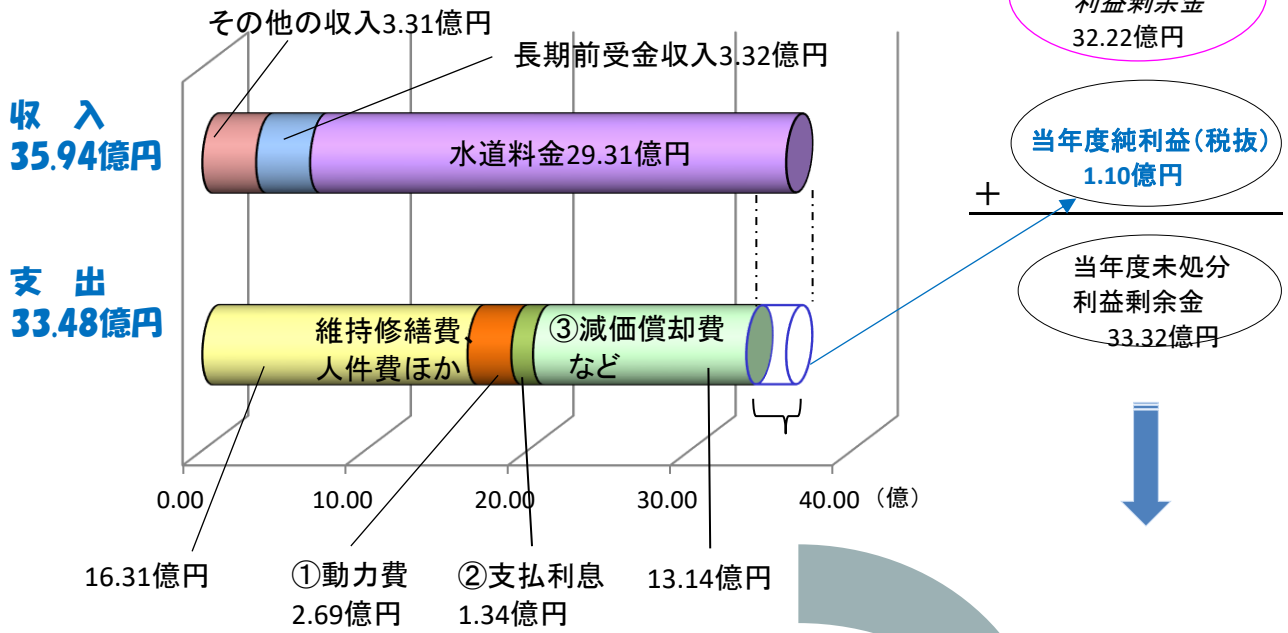
注4 消費税及び地方消費税資本的収支調整額

資本的収支の消費税額 消費税納付額は、収益的収支、資本的収支合わせて計算し、収益的収支に計上する。このため、収益的収支は、収入が不足している資本的収支の分も消費税額控除を受けているので、税込み処理では、その分は資本的収支への補填財源となる。税込み処理の計算上の数字で現金収入があるわけではない。



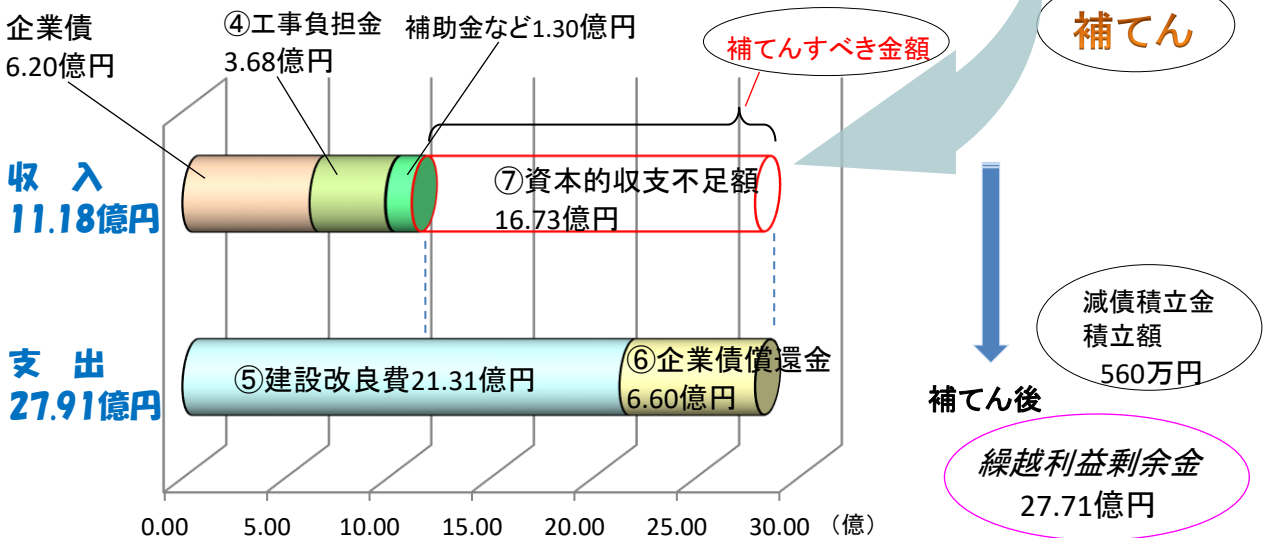
★収益的収支の予算（税込み）

（事業の運営や水道施設の管理に係る経常的な収支）



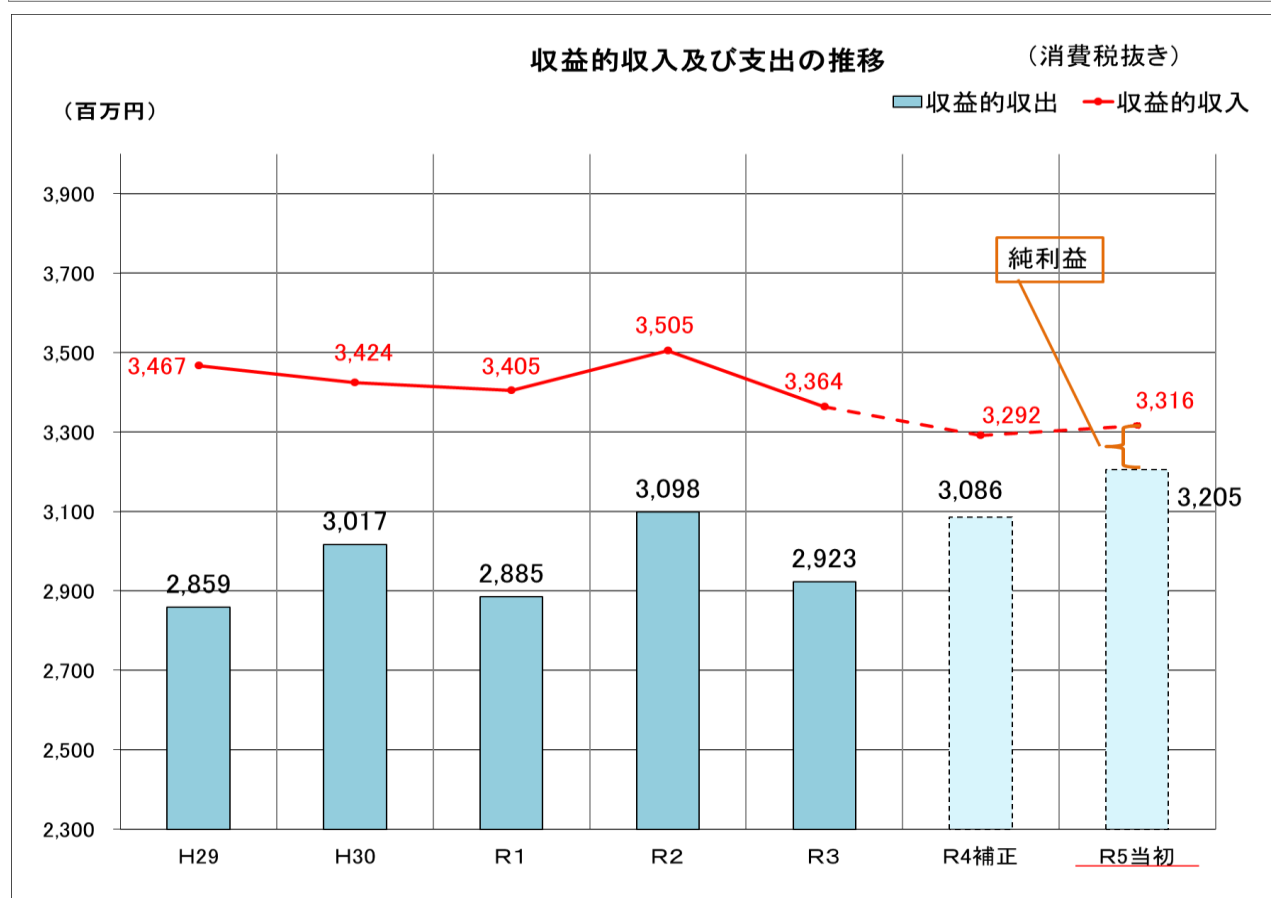
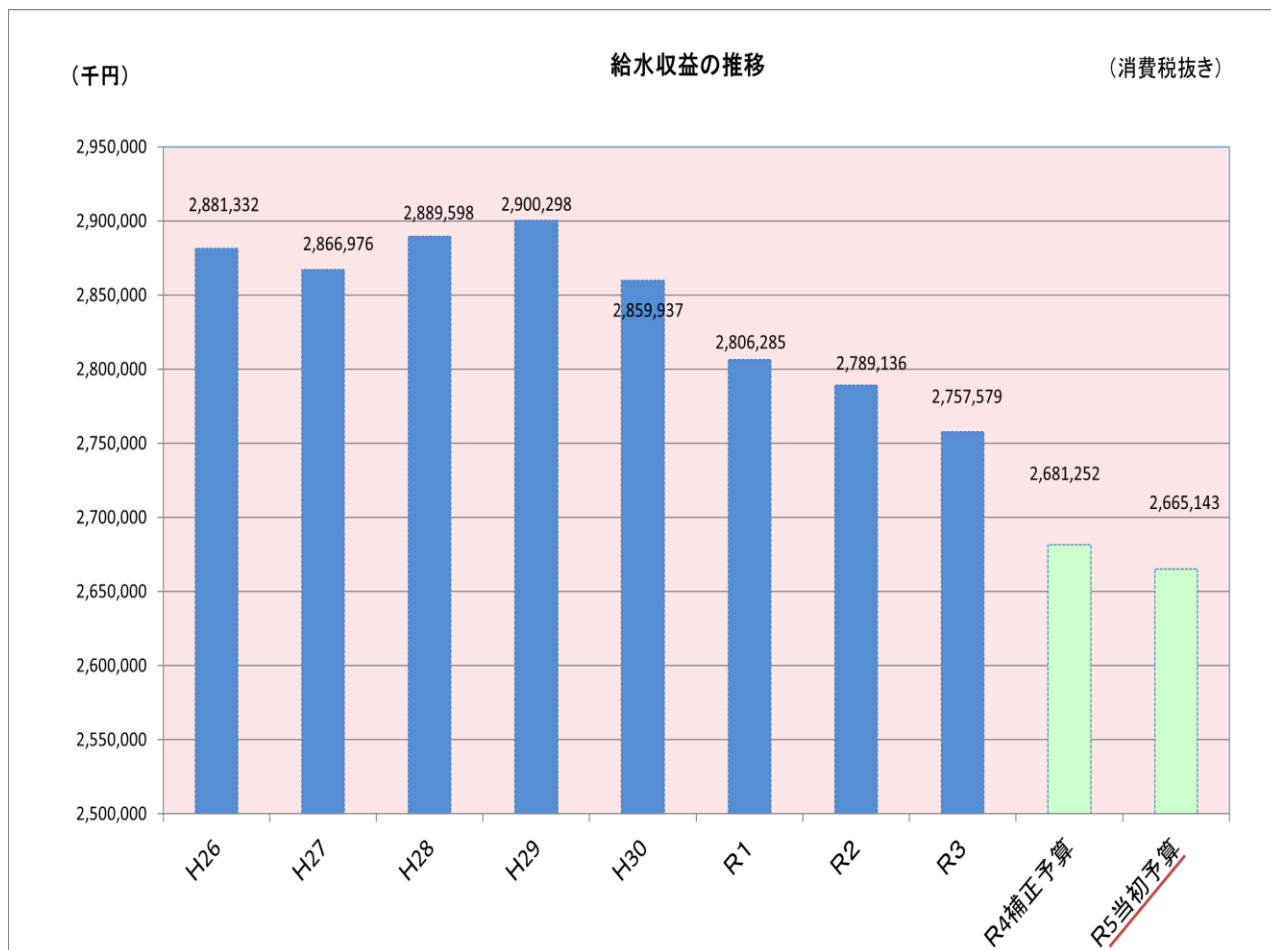
★資本的収支の予算（税込み）

（水道施設の新設や更新などに係る投資的な収支）



- ①長期前受金戻入 …固定資産の取得などのための補助金などを減価償却などに合わせ収益化していくもの。非現金収入
- ②動力費 …取水・送水・配水ポンプなど機械装置などの運転に必要な電気料金及び燃料費など。
- ③支払利息 …企業債（借入金）の利息
- ④減価償却費 …施設の新設や更新に使ったお金を一度に費用とはせず、毎年、費用化していくもの。
- ⑤工事負担金 …下水道など他事業者等から依頼を受けて行う工事の代金をその事業者等に負担いただくもの。
- ⑥建設改良費 …固定資産の購入、建設及び増築、増設に要する経費
- ⑦企業債償還金 …企業債（借入金）の元金償還金
- ⑧資本的収支不足額 …資本的支出に対し収入が不足する額を、減価償却費や繰越利益剰余金などの内部留保資金で補てんするもの。

参考資料



参考資料

